


5 環境管理の推進

環境マネジメントシステム(EMS)の的確な運用

グループ会社のEMSは、構築レベルを6段階に分類した九州電力のグループ会社独自の統一的な基準（「九電グループにおけるEMS構築体制基準」）に基づき、グループ会社ごとに構築しています。グループ環境経営推進部会の加入会社は、第1段階以上のEMSを構築するなど、各社の事業特性に応じた環境活動に取り組んでいます。

なお、2011年度は、(株)九建が第6段階へレベルアップし、九州高圧コンクリート工業(株)及び西九州共同港湾(株)がエコアクション21の認証を取得しました。また、2社が第3段階へレベルアップし、3社が第2段階へレベルアップしました(下表 

[関連・詳細情報 \(P2参照\) >](#)

関連・詳細情報 (P2 参照) ▶ [九電グループにおける EMS 構築体制基準](#)

EMS構築状況（2012年3月末現在）

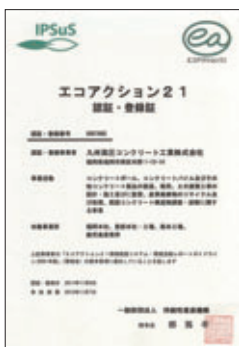
EMS 構築レベル		会社数	会 社 名		
第6段階	ISO14001 認証取得 (全事業所で認証を取得している会社)	6	西日本環境エネルギー (株)	北九州エル・エヌ・ジー (株)	(株) キューヘン
			九州環境マネジメント (株)	西日本技術開発 (株)	(株) 九建
第5段階	ISO14001 認証取得 (一部の事業所で認証を取得している会社)	6	(株) 九電工 (本社)	誠新産業 (株) (本社、北九州グループ)	ニシム電子工業 (株) (本社、佐賀工場、保守サポートセンター)
			九電産業 (株) (環境部)	(株) 福岡グリーンエナジー (東部工場)	九電テクノシステムズ (株) (本店西エリア・福岡工場)
第4段階	ISO14001 準拠	5	大分エル・エヌ・ジー (株)	戸畑共同火力 (株)	西日本空輸 (株)
			大分共同火力 (株)	西日本プラント工業 (株) (本店)	—
第3段階	エコアクション21 (EA21) 認証取得	7	(株) ジェイ・リライツ	光洋電器工業 (株)	西九州共同港湾 (株)
			九州林産 (株)	(株) キューデンインフォコム	—
			西日本電気鉄工 (株)	九州高圧コンクリート工業 (株)	—
	ISO 簡易システム	3	九電ビジネスソリューションズ (株)	九州通信ネットワーク (株)	西技工業 (株) (須恵事業所、宮崎営業所、日向営業所)
第2段階	文書による体制、目標管理、 遵守評価の実施	18	九州冷熱 (株)	(株) キューデン・グッドライフ	(株) キューデン・グッドライフ熊本
			(株) 電気ビル	(株) キューデン・グッドライフ福岡浄水	西技測量設計 (株)
			(株) キューデン・グッドライフ鹿児島	(株) キューデン・グッドライフ東福岡	九州住宅保証 (株)
			(株) 九電シェアードビジネス	(株) 九電ビジネスフロント	(株) プラズワイヤー
			(株) 九州字幕放送共同制作センター	(株) オークパートナーズ	九電不動産 (株)
			(株) 福岡エネルギーサービス	みやざきバイオマスリサイクル (株)	(株) 九電ホームセキュリティー

(注) 第1段階（環境管理体制の整備、環境方針の策定、環境目標の策定）：5社。 第1段階のEMSを構築中：3社（2010年度及び2011年度に新規加入した会社）。

エコアクション21の認証を取得しました。

九州高圧コンクリート工業(株)

九州高圧コンクリート工業(株)
は、2008年からEMSに基づき環境活動を行ってきましたが、環境問題に対する社会情勢の高まりを受け、2010年12月に環境方針・環境マニュアルを改定し、2011年1月からエコアクション21を導入しました。試行期間を経て審査を受けた結果、環境に配慮した会社として環境負荷低減への取り組みが認められ、2011年11月にエコアクション21の認証を取得する事ができました。今後も、持続可能な社会の形成に寄与するとともに、環境経営に積極的に取り組み、地球にやさしい企業を目指していきます。



西九州共同港湾(株)

西九州共同港湾（株）は、九州電力松浦発電所及び電源開発松浦火力発電所の港湾・揚運炭設備の管理運用を一元的かつ効率的に行うことを目的として設立され、共有設備の管理運用、港湾運送業、船舶代理店業、曳船業、内航海運業、通関業などの事業を行っています。2003年度から九電グループにおけるEMS構築体制基準に基づきEMSの運用に取組み、2011年度エコアクション21の認証を取得しました。今後も炭塵含有水漏洩や油漏洩などの環境事故の未然防止をはじめとして、4R（リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ）、グリーン購入の推進、地域の清掃活動等への積極的参加を継続し、二酸化炭素、一般廃棄物及び排水の削減に努め、循環型社会の形成に貢献していきます。



環境に関する法規制遵守の状況

主要な環境関連の法令等に基づく改善勧告・命令や罰則について、2011年度はグループ各社において適用を受けた事例はありません。今後も引き続き、EMSの適切な運用に努めるなど、法令遵守はもとより、企業倫理にのっとった公正で透明性の高い事業活動を推進していくとともに、地元自治体と締結している環境保全協定等についても厳正に遵守していきます。